

# 大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)(生命理工学先端研究特論)  
(生命理工医療科学先端研究特論)(医歯理工学先端研究特論)

## 記

1. 講師 日本大学歯学部 特任教授 石上友彦 先生
2. 演題 部分床義歯のメンテナンス
3. 日時 2022年2月18日(金)17:00~18:00
4. 場所 Zoomによるオンライン講義  
受講希望者は2月17日(木)までに、下記フォームより登録して下さい。  
<https://forms.gle/GK6McwnY9oC9ZJB99>

## 5. 要旨

部分床義歯を全部床義歯への移行義歯にせず、最終補綴装置となる設計方針も必要だし、部分床義歯を製作する時点で残存歯に不安はあるが、患者の希望により残存歯の処置を望まない場合は予想される口腔内の変化に対応できる設計も必要である。このように種々異なる義歯装着後の口腔内だが、大切なのは義歯の安定と残存歯の保全と咬合のバランスが義歯装着当初を維持し続けるようにメンテナンスを行う事である。

義歯に動揺や不適合が生じていると残存歯や口腔内組織に悪影響を及ぼすことは容易に想像ができる。また、人工歯は素材により経時的な差はあるにしろ、必ず咬耗するから放置しておくこと咬合のバランスを崩していくことになる。つまり、部分床義歯のメンテナンスにおいては、単に歯周管理を行うだけでは取り返しがつかない治療過誤となる。義歯や残存歯等の口腔内状態が変化した場合は早期に修復し、バランスを取ることが大切である。そのためには定期的なメンテナンスによる口腔内のチェックが必要である。今回は基本的な部分床義歯装着患者のメンテナンスと義歯や残存歯にトラブルが生じた時の対応について述べる。

咬合機能健康科学分野

連絡先:野崎 浩佑 k.nozaki.fpro@tmd.ac.jp